

- ◆企画名 KU バザー
 日程 2019年10月8日(火)、10月9日(水)
 場所 総合学生会館凜風館1階 ピアエリア
 参加者数 8日:57名(ピア・サポーター7名、留学生50名)
9日:54名(ピア・サポーター5名、研修生1名、留学生48名)

目的

本学学生から提供された、家に眠っている日用雑貨(使用・未使用は問わない)を中心とする物品を KU バザーの場で本学交換留学生・正規留学生に無償提供することで、留学生の生活における利便性向上を図る。

内容

10月8日(火)、10月9日(水)とも以下のスケジュールにて実施した。

12:10 イベント開始

スタッフが随時巡回し、物品の説明などを参加者に行った。また、イベントの様子を写真に収めた。



13:00 イベント終了、撤収作業開始

Facebook ページにイベントの様子をアップロードし、参加者への謝辞とした。

効果

- ・ Facebook、インフォメーションシステムでの広報効果があり、多くの留学生に KU バザーに参加してもらい物品を提供することができた。
- ・ 今までのフィードバックを踏まえ事前に物品の仕分けをして準備していたため、出品する物品数に過不足なく、綺麗な陳列を心がけることで参加者が物品を選びやすい環境を整えた。バザー2日目も多くの留学生に様々な物品を持ち帰ってもらえた。

改善点

- ・ 1日目に Facebook への写真掲載に関するアナウンスをしていなかった。
→顔が写った写真を Facebook に載せてもいいかという内容のポスターを作り、受付と同時にアナウンスする。
- ・ 留学生が手にたくさん荷物を持っていたので、Facebook のいいねを押してもらうのが難しかった。
→受付時にカードリーダー担当と Facebook の説明担当の二手に分かれて、カードリーダー後に Facebook のいいねをしてもらうように促す。

感想

前回のバザーでは物品が足りなかったことの反省を生かし、多くの物品を集めることができた。バザー当日は大きな問題なく円滑に進めることができ、両日とも多くの留学生がバザーに来てくれたため、留学生にとって役立つイベントであると実感できた。

今回の KU バザーは、例年よりも沢山の参加者を迎えることができ KU バザーの目的を果たすと同時に、KU ブリッジ自体のアピールとしても効果があったと感じる。KU バザーは新学期の序盤に行われる企画の1つなので、ここで多くの外国人留学生に参加してもらうことで、その後の企画の参加率向上にも繋げていきたい。